

主担当部：農水商工部

(プログラムの目標)

国内外の知恵と知識を呼び込み、人材を育て、生かすことで、県内の製造業を知識集約型産業構造へと転換する契機とします。

また、地域の知恵と知識を結集し、地域に密着したコミュニティビジネス（※注1）や地域資源を活用したビジネスなどを創出します。

(プログラムのねらい)

企業、大学、国、市町など多様な主体と連携をはかりながら、産業人材の育成、研究開発機能の集積、企業の課題解決への支援などを進めることによって、県内産業を知識集約型産業構造へと転換し、人口減少下でも成長可能な強じんなものへと進化させていきます。

また、地域の人材が持っている知恵と知識を生かして、地域に密着したビジネスや地域資源を活用したビジネスを創出し、地域課題の解決、地域の価値創造、文化の発信につなげ、地域を活性化します。

(プログラムの背景)

県内企業による設備投資が進み、製造品出荷額が伸びを示すなど、三重県の産業は元気になりつつあります。

しかしながら、今後は、人口減少・少子高齢化による成長制約や、中国・インドなどアジア諸国の台頭などにより、厳しい競争環境が到来することが予想されます。

このような中、引き続き、県内製造業が競争力を維持していくためには、イノベーション（※注2）が次々と生まれる知識集約型産業構造へと転換することが必要です。

一方、地域においては、少子高齢化や人口減少社会のなかで、地域の人材を活用して、地域それぞれの課題解決や価値創造に取り組むとともに、多様で創造力のある人材の育成や研究開発機能の集積をはかる必要があります。

(プログラムの構成)**取組方向1：イノベーションが誘発される環境整備に向けて****(県の取組)**

- (1) イノベーションを生み出すシステムを確立するため、国プロジェクトなどを活用し、研究開発を通じた人材育成の環境を整備します。
- (2) 技術力の継承やレベルアップをはかるため、製造業の技術者や若手技能者を対象

とした人材育成を進めます。

- (3) 市場ニーズの多様化・高度化に対応した企業の製品開発や新事業創出を促進するため、研究から商品化まで中小企業の課題解決を総合的に支援する新たなしくみを創出します。

(県が他の主体に参画を期待する取組)

企業および大学は、共同して研究開発を通じた人材育成に取り組みます。
企業は、競争力を強化し、新事業に取り組みます。

取組方向 2 : 研究開発機能の集積に向けて

(県の取組)

- (1) 情報家電、燃料電池、メカトロ(注3)・ロボット等の先端産業の研究開発機能の集積を促進するため、企業が行う研究開発に対する支援を行います。
- (2) 国プロジェクトや研究開発機能の誘致をはかるため、国内外の一線級研究者との連携を進めるとともに、地元自治体や産業界と協働した取組を進めます。

(県が他の主体に参画を期待する取組)

企業・大学は、共同で研究開発に参画します。

取組方向 3 : 知恵と知識を活用した地域ビジネスの創出に向けて

(県の取組)

- (1) 地域経済の活性化のため、地域の人材による地域課題の解決や地域の価値創造につながるビジネスの創出を資金面から支援する新たなしくみを創出します。
- (2) 新技術や研究開発をもとに新事業展開を進める企業や、独創性のあるビジネスプランを持つ起業家の育成をはかるため、インキュベーション機能の強化を支援します。

(県が他の主体に参画を期待する取組)

国、市町、企業はビジネス創出を支援します。
地域の人材が、自律的、主体的に地域の活性化につながる事業を創出します。
市町は、インキュベーション支援(注4)機能を充実するとともに、ベンチャーの創出や産学連携を推進します。

(注 1) : コミュニティビジネス : 市民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決し、またコミュニティの再生を通じて、その活動の利益を地域に還元するという事業

(注 2) : イノベーション : 経済成長の原動力となる技術革新のこと

(注 3) : メカトロ : メカトロニクスのこと。メカニクス(機械工学)とエレクトロニクス(電子工学)とを結合した技術。機械の運転・制御などにコンピュータを導入し、高性能化・自動化・省力化をはかるもの

(注 4) : インキュベーション支援 : 創業間もない個人・企業に負担の少ない入居費用で賃貸スペースを提供するとともに、専門スタッフが経営的、技術的課題を解決するための適切なアドバイスなどを行うことにより、独り立ちを促す支援

平成19年度 みえの舞台づくりプログラム要求事業一覧

(単位：千円)

事業担当部名	事業名	施策番号 (資料の頁)	施策名	平成19年度 事業費
農水商工部	産業人材育成基盤整備事業費	231 (p. 34)	自律的産業集積の推進	150,000
農水商工部	研究開発機能集積促進事業費	231 (p. 34)	自律的産業集積の推進	35,673
農水商工部	みえ地域コミュニティ応援事業費	232 (p. 36)	活力ある地域産業の振興	801,000
(事業計)				986,673

